

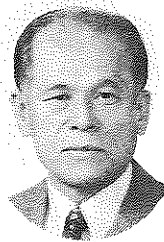
三鷹市協体だより

発行 三鷹市体育協会 会長 吉野惣一郎 編集 広報部

〒181-0014 東京都三鷹市野崎1-1-1 TEL 0422(43)2500

2005年1月 復刊4号

新春のあいさつ

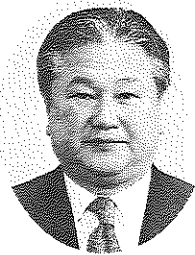


三鷹市体育協会

会長 吉野惣一郎

新年明けましておめでとうございます。体育協会会員並びに市民

年頭挨拶



三鷹市教育委員会

教育長 貝ノ瀬 滋

新年明けましておめでとうございます。体育協会の皆様方には、日頃か

います。

の皆様には、御家族お揃いで輝かしい新春をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。

昨年は、皆様方の格別なるご支援、協力により、第54回三鷹市民体育祭スポーツ大会を始め、各種事業を滞りなく実施できました。ここに心から厚く御礼申し上げます。

さて、昨年は、アテネ五輪が開

催され、日本選手の活躍はスポーツファンに勇気と感動を与え、楽しませてくれました。

スポーツは、自からの健康・体力に於いて楽しむことにより、心身の健全な発達と明るく豊かな市民生活を送るうえに大きな効用があります。

本年も、体育協会は加盟団体と協力して、競技スポーツの向上と

共に「スポーツを生涯の友に」を

目標とした生涯スポーツを継続して推進して参りますので、ご支援ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。

最後に、各加盟団体の益々のご発展と皆様方のご健康・ご多幸を心から祈念申し上げ、新春の挨拶といたします。

ら各種スポーツの振興や普及に「尽力いただいておりますこと、心より感謝を申し上げます。

とりわけ、昨年十月に、健康体力づくり運動推進全国大会において、本市が「健康体力づくり内閣

総理大臣賞」を受賞する栄誉に浴することができましたことは、体育協会の皆様方の主体的で充実したスポーツ活動があったればこそと、重ねて感謝を申し上げます。

また、第54回三鷹市市民体育祭

「みたかスポーツフェスティバル及びスポーツ大会」では、延べ2万

6千人余の市民の方々の参加を得て盛会の内に終了できましたことも喜ばしい限りです。

中でも、障がい者の方々にも参加していただき、正に新しいまちの元気を生み出す「市民スポーツ活動」と言ってもよいと思います。

21世紀は、スポーツが人々の生活

の中心になり、新しいまちづくり、人づくりの中核になることが期待されています。

結びに、三鷹市教育委員会は、全ての市民の皆さんが健康で生き生きとした生活を送れるよう、体育協会の皆さんと一緒に取り組んでまいります。

本年も宜しく願います。

新年あけましておめでとついでございます。

昨年は、「ご承知のように、地方自治法の改正による「指定管理者制度」の導入が予測され、体協に関する環境も一段と厳しさが増してきております。各市の体協でもそれを見越した法人化の動きが相次ぎ、我が体協も法人化を含む組織の強化に取り組むことが急務であると考えています。今年はその具体化を目指した対策の一環として、各加盟団体の実情調査等を実施し、組織強化に向けた活動を展開することとしました。加盟団体におかれましては、実情をご理解いただきご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

さて、今号は、各加盟団体の日常での活動を中心に、団体紹介、事業報告、活動状況など自由に投稿していただきました。今後の活動計画等の参考となれば幸いです。

加盟団体事業報告

三鷹市野球連盟

昭和28年3月「健全なる身体に健全なる精神が宿る」を合言葉に同志相集い三鷹市野球連盟がスタートいたしました。

その後、スポーツを愛する市民球を目標に、市民スポーツ活動に

の幅広い運動で三鷹市体育協会の誕生に発展して行くことになったと聞いております。

当時、19チーム参加と資料に残

っています。現在は百二十チー

ムを一部く4部・壮年(40歳以上

のクラス別編成で行い、学童野球

から社会人・還暦野球まで生涯野

球を目標に、市民スポーツ活動に

今後も努力していきます。

防犯大会・学童も後援して行きます。グラウンドは大沢B4・B5・大沢野川グラウンド・ICU大学グラウンド等を使用しており試合は毎年3月中旬より日曜日・祭日に行っております。

平成17年度の予定は2月18・19の両日受付、3月2日総会・組合せ抽選を進めていきます。

吉野利明会長のもと長い良き伝統を引き継ぎ、役員40名が時代に合った創意工夫で運営して行きたいと思っております。

卓球連盟

時速200キロ、1秒間に数字回転、相手コートに0.2秒のスマッシュ、それを多彩な方法で打ち返す魔術師たち、卓球の醍醐味を忘れられない。卓球世界を制覇

した日本の攻撃卓球もいまの彼等には見られない。それは卓球の流れにあつた新しいブレースタイル、ペンからシェークに取り組む日本の指導者の質を問いたい。

現在、中学校の先生からコーチを依頼されて1年が過ぎ、部員の上達を楽しみながらコーチを継続している。

また、毎月第2土曜日午前、第二体育館で小学生から大人を含めて卓球教室を開催しています。興味ある方は当日受付けていますので、参加してみてください。

(平成16年度 事業計画)
平成16年4月 レディース大会

6月 男子オープン大会

7月 ラージボール大会

9月 市民大会

10月 合宿(川上村)

11月 混合ダブルス大会

平成17年1月 団体戦

平成17年2月 選手権大会

3月 ダブルス戦

ランダム西暦戦

矢吹町と交流会

“貴方も太公望に”

三鷹市釣魚連盟

当連盟も歴代の諸先輩のご努力で創立50周年を迎え、ささやかではありますが記念行事を行えることとは誠に感無量であります。

当連盟の活動は市内に施設なくすべて他県へのバス利用で実施しているため、日常市民の皆さんには見えない弱さを抱えています。

しかし年間を通じ会員の意向に沿い、海に川に四季の魚と遊ぶべく毎月1〜2回釣行しております。

他区市と比較すると回数が多いと自負しておりますが、それは幸いにも市のご好意によりスポーツバスが利用出来る恵まれた環境の

故で、営業バスとの併用で高齢化している連盟活動の足として欠かせないものと一同深く感謝しております。

当連盟は、競技団体としての性格はもっていますが、年間個人成績などには拘らず、常に自然の中での楽しい釣りとは市民相互の親睦と交流を目的に、一人でも多くの市民参加を求めています。

特に参加制限はなく中学生以上の男女で個人会員登録をされれば各行事毎にご通知を、自分の好みに応じ随時参加できます。ただし参加費はその都度納入となります。お気軽にどうぞ！

(参考) 16年度の対象魚
陸釣り(フナ・マス・ヤマメ・アユ・ハゼ・タナゴなど)
船釣り(メバル・イシモチ・シロギス・カワハギ等)。

ソフトテニス連盟

会長 本間 進

私達の連盟は、昨年(平成17年12月)に連盟創立50周年記念祝賀会を三鷹市長を始め、各界の代表の方々をお招きして、盛大に行うことが出来ました。

大きな節目を終え、さらなる飛躍を願い、会員一同気持ちを新たにしてスタートをいたしました。

今、連盟に加盟しますクラブは一つ増えまして10になりました。各クラブの練習日は、それぞれ異なります。ウィークデー、土曜日、そして日曜日を中心として行っております。

少ない時間内で、基礎・基本の練習を大切にして、その積み重ねられたことを各大会につなげられるよう一人ひとりが努力・工夫しながら取り組んでおります。

連盟の主な行事は、年齢・技術

・男女別等を考慮した大会、学年男女別中学生大会、武蔵野市との親睦大会(今年は3月に実施で50回になります)。市を代表する選手の派遣大会そして愛好者を拡大します講習会があります。

陶芸家は「土」も「人生」も練り上げるように、私達も白球を響き合わせ、美しい音色を奏でるコート上を修行の場とさせながら、心を加速させています。

弓道連盟の活動状況

今年度の会員数は、5サークル60名となっております。

弓道愛好者の増加を願って、初心者講習会を6月4日より七週に亘り開催しました。二十代から七十代までの11人が参加され、9人が修了書を手にすることが出来ました。

開催時間が平日の午前中という

事もあって女性が殆どでした。最近では女性の弓道愛好者が増加していますが、三鷹市も同様の状態となっております。

各サークルの稽古日は、午前が水・金曜日、午後が木曜日、夜間が金・土・日曜日となっており、日曜日の午後は弓道連盟(全サークル員)の稽古日となっております。毎月1回競技会を開催、市民体育祭弓道大会の開催及び都民大会・市町村大会等の外部競技会への選手派遣を行っております。

今年度は市町村大会で七位の成績でした。その他は検討虚しく入賞するまでには至りませんでした。

10月末の合宿では、日頃の狭い道場で出来ない体配・演武の研修を行いました。

三鷹市の道場が正規の稽古が行える広さが求められています。生涯スポーツを行う場としての総合体育館の早期着工を待ち望んでいます。

三鷹市剣道連盟

現在、三鷹市剣道連盟には13団体が所属し、各地区において活動をしています。活動内容や時間等については、各団体の自主性に基き実施されています。

連盟としては、毎月1回の合同稽古を軸とし、3月には少年剣道大会や5月の成人による剣道大会7月に三鷹市主催の種目別少年スポーツ大会、9月には市民体育祭剣道大会等の試合を実施しています。

段位の審査については、西東京の剣道連盟にて実施されますが、1級進さについては3月と7月の2回を三鷹市剣道連盟により実施しています。

また、夏には毎年場所の変更がありますが、合同の合宿も開催し、

子供から大人まで剣道を楽しんでいます。

これから剣道を始めたい方々のために、初心者教室等も開催しています。

これらの内容について、詳しく知りたい方や新しく剣道を始めたい方は、三鷹市剣道連盟のホームページをご確認のうえ、各団体まで問い合わせをお願いいたします。

三鷹市水泳連盟

事業報告

三鷹市水泳連盟の事業は、理事会や総会に関するものは総務部、予算・決算会費の徴収などを行う会計部の他、競技部、普及・指導部、ジュニア部、グラウンド・シニア(GS)部、スペシャルチーム等に一任されている。

競技部の事業としては

5月 水泳連盟記録会

8月 東京都市町村大会

9月 都民生涯スポーツ大会

三鷹市種目別少年スポーツ大会

大会

市民体育祭スポーツ大会

11月 都下水協水泳記録会

3月 室内水泳選手権大会

などとなっている。

普及・指導部の事業は、年6回の泳法講習会と夏休みの子供講習会6回程度の指導研究会がある。

屋内プールの一般開放では、それぞれ25回のワンポイント指導と

アクアタイムがあり、また市や学

校、コミュニティセンター等への

指導員等の派遣も行っている。

ジュニア部は小学生、GS部は

シニアを対象に年間を通して水泳

教室を行なっている。

また、スペシャルチームは10回

程度のマスターズ競技への参加や

年6回の交流研修会、機関誌の発

行、ホームページの作成等を行っている。

ている。

ちなみに三鷹市水泳連盟のアド

レスは

<http://suiran.nitaka.tokyo.jp>

です。気軽にアクセスしてください。

い。

バスケットボール連盟

バスケット連盟の春・夏・秋・冬を紹介いたします。

春(5月) 中学生を対象にした

バスケットボール教室を行っています。

この教室は、三鷹市内にある企業で、実業団リーグでも活躍

をしている日本無線バスケットボ

ール部の全面的な協力を得て実施

しています。

夏(8月) 小学生を対象のミニ

バスケットボール経験交流大会を

行います。三鷹市と姉妹都市であ

る福島県矢吹町と交流をしていま

す。

秋(9~11月) 市民大会を行っ

ています。対象は、一般男子・

女子・シニア男子(35歳以上)・

中学男子・女子となっています。

冬(2~3月) 小学生男子・女

子対象のミニバスケットボール種

目別少年大会を行っています。

また、都民大会・他市の大会に

もシニアチーム・ママさんチーム

など積極的に派遣もしています。

三鷹市クレイ射撃協会

年間活動報告

3月20日 三者合同残弾処理大会

山梨鹿留射撃場

4月17日 第1回月例射撃大会

山梨鹿留射撃場

18・19日 三鷹警察署銃砲検

査協力

5月15日 第2回月例射撃大会

30日 都民大会参加

千葉成田射撃場

6月12日 第3回月例射撃会

7月17日 第4回月例射撃会

25日 市町村大会参加

千葉成田射撃場

8月21日 市民大会開会式参加

9月11日 第5回月例射撃会

10月9日 市民大会兼第6回月例

射撃会山梨鹿留射撃場

11月6日 三者合同安全射撃大会

山梨鹿留射撃場

1月22日 体育協会新年会参加

2月1日 市民駆伝大会協力

(三者合同とは、三鷹市内で銃を

つ団体即ち射撃協会・猟友会・

銃砲安全協会を意味します。)

三鷹市スケート連盟

三鷹市スケート連盟は、昭和40年10月に結成され、平成17年に発足40周年を迎えます。当連盟が主催するスポーツ行事が、毎年定例

開催している「親子スケート教室」
です。今年で34回を数えるこの教
室は、三鷹市における冬のスポー
ツ行事の一つとして定着していま
す。このため複数年に渡り参加す
る親子も多く、レクリエーション
活動として、また親子のコミュニ
ケーションを図る場の提供とい
う観点からも、意義のあるもの
と思われます。昨年は、2月14・
21の両日各2時間、サントリー東
伏見アイスアリーナを貸し切って
開催しました。当日は大人35名、
子供53名が参加し、市教委の開
会挨拶により開始しました。スケ
ート教室では、大人と子供、経験の
有無や実技レベルによってグルー
プ編成を行い、安全に楽しくスケ
ーティングの技術を習得できるよ
う連盟理事が指導にあたりました。

両日とも、終了前に自由滑走の
時間を設け、親子が一緒に参加す
る場の提供によって、明るく健や

かな家庭作りの一助となる事を願
って「親子スケート教室」の企画
を継続したいと思ひます。

三鷹市サッカー協会
三十五周年記念事業

三鷹市サッカー協会監事

総務委員長 大関友司

三鷹市サッカー協会は今年35周
年を迎えました。記念行事の「表
題」を協会加盟チームより募るこ
とから始め、「親たか三鷹！見た
か！緑と台地とサッカーと！」に
決めました。

一、大沢広場に緑のグラウンドを
創ろう

一、青少年健全育成

一、三鷹市サッカー協会のホーム

ページ開設

一、フットサル委員会の設立準備

及び大会開催（8月8日）

一、「FC東京」観戦と応援9月26

日鹿島アントラーズ戦

一、記念式典 10月17日

○昼の部：サッカーフェスティバ
ル

○夜の部：記念式典

一、記念誌発行

一、周年記念大会 三鷹サッカー
選手権「開催：12月以降
こんなに盛り沢山のメニューを
掲げての準備となりました。小山
副会長を実行委員長に選任し、各
種委員会を設置してのスタートと
なりました。引き続き取り組んで
いかなければいけない課題、特に
“大沢広場に緑のグラウンドを”
もありますが、大きな行事「記念
式典」は成功裏に終わったものと
自負しています。

余談ですが、大沢野川グラウン
ドは野川の氾濫に備えた調節池の
役目は立派に果たしましたが、今年
は台風上陸が多く大雨のため今回
を含め3回も冠水し、市民大会の

スケジュールが大幅に狂いました。

拳 禅 一 如

三鷹市少林寺拳法連盟

少林寺拳法連盟は、市役所のクラ
ブとして鷹取英夫氏の尽力により発
足し、昭和44年4月に体協に加盟し
今年で36年になります。

平成12年に前会長吉野文雄氏が都
体協より体育功労者として表彰、三
鷹市教委より平成13年に鷹取英夫氏
平成16年には現理事長の河西豊氏が
表彰を受けました。長い間の苦勞が
報われた瞬間でありました。

さて、少林寺拳法とは勝敗を目的
とせず、人間の心身の改造を図る為
の手段であり、健康増進・精神修養
の護身練胆を兼ね備えた法である。そ
して拳は体を、禅は心を表し、心共
に上達を図る修行法であり、突き、
蹴り、受け等の剛柔一体の理想的な
技法です。そしてその修行法を周

2日、水・土に三鷹武道館と第一
体育館、福祉会館等で午後6時よ
り行っています。その参加人数も
様々で、年少部から一般社会人ま
で、若者男女を問わず同じ練習を
通じ頑張っています。また活動と
して、5月の都民大会・7月の都
大会・8月の全日本少年武連練成
大会・10月の市民体真祭への参加
により各拳士の技術・精神面の研
鑽、向上に務めています。また合
宿、研修会、忘年会等と日頃の会
社、仕事とは離れた付き合いの中
で交流を深めて行くという利点？
もあります。

今年も3月の市民を対象とした
護身術教室に始まり、4月の研修
会と行事が目白押しですが、日々
の精神を忘れずに修行して行きま
いと思ひます。

三鷹市テニス協会

会長 野田順一

昭和37年に市内の企業5社で三鷹市硬式庭球連盟が結成されました。昭和45年に三鷹市体育協会に加盟し、市営コートが使えるようになり、単・複大会に市民参加が始まりました。

昭和51年から市民対象のテニス教室を毎年開催し、定着化してきたため指導部を充足させ、市民へのテニス普及に努めてきた結果、教室から生れた市民団体も大変活躍しています。昭和60年ごろより連盟の組織が大きくなり、団体戦・シングルス戦・ダブルス戦・指導部・体協業務部等の事業部制により運営に当たっています。

平成12年度より、名称を「三鷹市テニス協会」に変更して新たな発展を目指しています。

協会内事業は、男女団体戦・ダ

ブルス戦・シングルス戦・近隣市親善試合・テニス教室です。

選手派遣は、都民大会・市町村女子対抗戦・市町村対抗戦・市町村選手権・東京都チャンピオンシップ等です。

組織構成は、企業内団体十・市民団体七・体協登録数五五〇名です。

「新年」に寄せて

三鷹市空手道連盟

会長 石井良司

明けましておめでとうございます。

昨年は、三鷹市空手道連盟では様々な大会に参加し、優秀なる成績を収めました。これもひとえに皆様方の当連盟に対するご理解とご協力の賜物と心より感謝申し上げます。

空手道は日本古来の伝統の中か

ら生まれ育ちました。礼儀を重んじ心身を鍛え、智・徳・体の調和のとれた人間形成を図るうえで適した武道であります。

現在の国際化・情報化そして少子高齢社会にあつて、若者男女問わず一般社会の多くは日本の歴史や伝統に対する関心を持つておりません。空手に対する関心もスポーツの生涯化や生活化等によって加

速され確実に普及しております。今後も、私達は空手道を通し、心身を鍛え、生涯教育の一環として普及・啓発に努力をしてまいります。

皆様方の変わらぬご支援とご協力をお願い申し上げます。新年の挨拶といたします。

生涯スポーツにボウリングを

ボウリング連盟

会長 内藤秀吉

新年 おめでとございます。

ボウリング連盟会員は、年間を通じて調布スポーツセンターと吉祥寺の東京ボウリングセンターで楽しくリーグ戦をしており、毎年度4回会場を交互に移して会員交流の親睦大会も開催しております。

ボウリングは、ファミリースポーツ、コミュニケーションスポーツ、ライフワークスポーツとして若者男女が天候を問わず四季を通じて気軽に楽しめる幅広い対象のスポーツです。

特に、長寿時代を迎えた今日、生涯スポーツとして高齢者にとっても無理のない最適なものと考えています。

前述のボウリングセンターではボウリングを始めてみたい方への初心者教室があり、懇切丁寧にコーチしてくれます。ぜひ健康づくりの一つとして参加して一緒に楽しくプレーしませんか。お誘いし

ます。

市民体育祭ボウリング大会も10月に、多くの参加をいただいで実施しております。

本年も、どうぞよろしくお願ひ申し上げます。

「言葉はたいせつに」

三鷹市なぎなた連盟

アテネオリンピックの日本選手活躍で、金、銀、銅続出の記録に力が入る毎日もあり、また、天地をゆるがす記録的な猛暑、台風、地震と今までにない厳しく悲しいニュースの連続で、自然には勝てない事を知らされた一年でした。日進月歩の速さは驚くばかり、三鷹市なぎなた連盟20周年記念もささやかではありますが、無事に終り、次の一步を踏み出しました。10月17・18日に群馬県沼田市にて、高齢者の「なぎなた交流会」

が開催され、大変勉強させていただきました。

湯茶の接待係は、皆様高齢者の方々に、屋内、野外で大勢の方が協力なさり、どなたも「ようこそ」との言葉が聞かれ、本当に心暖まる素晴らしい大会でした。

世の中、どんなに変わろうともお互いに譲り合い、助け合う心を大切にしたいと思えます。今、よく聞かれる「キレル」、この一言ほど人の心に傷つける言葉はありません。西蔵を迎え、大きく羽ばたき明るい社会となります様願っています。

三鷹市アーチェリー協会

我らアーチェリー協会員は、都民大会、その他近隣協会の大会等々で活躍しています。

今期は、国体に都代表、また全

国高校選抜大会の都代表と、当協会所属の2名の選手が選ばれ、全レベルでも活躍しています。

また、アーチェリーを知ってもらうため、毎年秋に初心者講習会を開いています。今期アテネ五輪で山本 博選手が銀メダルを取り知名度が高くなりましたが、三鷹にアーチェリーするところあるの？が現状です。

そこで、三鷹市アーチェリー協会へのご案内ですが、通常練習は三鷹市第二体育館内の和洋弓場（室内プール隣）にて、また、月一回、国際基督教大学内アーチェリー場にて練習しています。興味ある方は電話にて問い合わせてください。お待ちしております。

田居宅 〇四二二(43)二二二二
名古屋宅 〇四二二(43)八二二五

合気道をやりましょう！

三鷹市合気道連盟

合気道は、開祖・植芝盛平翁が創立された戦後の武道です。勝負を争うことなく、無理をすることなく、自然かつ合理的な身体の動きができるように、種々の技を、何度も何度も、繰り返し稽古します。

開祖は、(自己の人格の完成を願う)の求道であり、その体現に於いての道が合気であり、宇宙偏在の根源の「氣」と人間の「我」の呼吸を通じての氣が一体化するところにその究極を置く」と説いておられます。

現在、合気道は、世界数十カ国に普及し、百数十万人の人が稽古に励んでいます。

私達、三鷹市合気道連盟は、「武友会道場」・「春清寺道場」の2つの道場から成り立ち、それぞれが地域に密着した活動を続けています。

昨今、子供の「心の教育」が重視

されるようになりましたが、合気道も役立つものと思っています。

また、大人の方にも、健康の維持や増進に役立つものと思っています。

生涯スポーツとしてのダンスの普及と練習場の確保

三鷹市ダンススポーツ連盟

社交ダンスは単なる娯楽ではなく、競技スポーツとして、また心身の健康保持・増進にも役立ち、しかも明るく活力のある地域作りを手助けする「生涯スポーツ」としての側面があります。特に高齢化社会が加速する21世紀において

は生涯スポーツとしてのダンスの役割が益々重要になってくると思われまふ。当連盟では、より多くの市民にダンスの楽しさ素晴らしさを知っていただき、手軽にできるスポーツとして愛好していただくために、初心者講習会を開催して普及活動に力を注いでおります。しかし、その一方でダンスのできる施設が少ないため、練習会場の確保に日々苦慮しているのが実情です。武蔵野市や調布市など近隣の各市では、総合体育館が整備されており、東京都ダンススポーツ連盟公認の公式競技(二五〇組から五〇〇組が出場)も定期的に開催されるなど活発な活動を展開しております。

我が町三鷹市においても、公式競技会や設立記念パーティ等の大きなイベントが開催できるメインアリーナやサブアリーナを備えた総合スポーツセンターの早期建設を待望しております。社交ダンスが若者男女を問わず、誰もが手軽に楽しめる身近なスポーツとしてそして生涯スポーツとして地域に根ざした活動を展開していくには人材の育成と施設としてのインフ

ラの整備が欠かせません。

創立25周年に向かつて

三鷹市ゲートボール協会

ゲートボールというとお年寄りのスポーツで、欧米から入ってきたゲームというイメージを持つ人が多いと思いますが、実は、終戦直後、北海道の芽室町というところで、子供達のために考案された国産のゲームであるということはいま知られていません。

このゲームを習得した先輩達によって三鷹市に当協会が設立されたのは昭和36年ですから今年の4月で23周年を迎えます。

この間に、競技の規則や競技方法にいろいろな工夫や改善が行われてきましたが、小さな子供からお年寄りまで、男女を問わず、一諸にしかも対等に楽しめる、本当に親しみやすいゲームです。

現在、三鷹の会員は約百二十人ですが、市内には常設のゲートボール場が3カ所あり、その他にも数カ所の公園等の空き地を利用して、17のクラブの会員が毎日練習に励んでいます。

ゲートボールは団体競技ですが、球を打つ技術だけではなく、作戦が勝敗に大きく影響する非常に奥が深く興味深いゲームです。

難しい技術に町戦するのもよし、ただ気楽に球を打つのもよし、外の空気を吸いながら体調に合わせて出来る楽しいスポーツです。年中無休で会員募集中！

武術太極拳連盟

三鷹市武術太極拳連盟は、会員それぞれが、太極拳を通して、健康で生きがいにあふれた日常を送るべく日々の活動に励んでいます。毎年1回実施している交流大会

では、個人参加の競技とグループでの表演により、日常の鍛錬の成果を確認するだけでなく、市内の愛好者が交流する場ともなっています。今年度は、12月12日に第一体育館で実施しました。上記内容に加え、市内指導者の模範表演と交流のある団体からの客演を行いました。

また、同時に実施している太極拳技能検定試験では、毎年連盟会員が、5級から2級までの検定試験を受験しています。区市連盟での検定試験の実施は市内でもさほど進んでいませんが、三鷹市連では早くからこれに取り組む、着実な成果を上げています。

今後は、市内での初心者講習会や青少年層への長拳の講習等に取り組む、市内での愛好者の増加と、武術太極拳の普及、市内全域での太極拳のネットワーク作りを目指して努力してまいります。

創立10周年を迎えて

三鷹市グラウンドゴルフ連盟

三鷹市グラウンドゴルフ連盟は平成5年9月22日に前理事長の鈴木勇氏を中心に創立され、当時の理事さんの殆どの人が現在も理事として残って活躍されています。グラウンドゴルフはニュースポーツの一つとして若年層から高齢者の方々も参加して楽しめるスポーツです。現在市内には、6つのクラブがあり、各クラブから2名の理事が選出されて、毎月定例的に理事会が開かれております。

現在は、長谷川理事長を中心に、各理事が役割を分担して行事等を担当しています。

今年度は、創立10周年記念大会が11月7日に開催され、好天気にも恵まれたこともあり、井口特設グラウンドには百名の方々に参加されました。長谷川理事長の挨拶

の後、個人戦を2回やり、合計で上位男女1位と3位迄の人が表彰され、秋晴れの一日を皆さんと楽しく過ごすことが出来ました。

今後は、グラウンドゴルフの楽しさをもっと多くの方々知ってもらい、これからも連盟が二〇年三〇年と続けて行くことを願っております。加えて、体育協会の方々の更なるご支援のほどをよろしくお願いいたします。

三鷹市ゴルフ連盟

三鷹市ゴルフ連盟は、「健全なスポーツとしてのゴルフ普及発展や正しいマナーの普及、ゴルフを通じての三鷹市のスポーツ振興への寄与並びに会員相互の親睦、技術の向上を図る」ことを目的に、平成14年に設立いたしました。本年度、三鷹市ゴルフ連盟では中心的な事業として、会員ゴルフ

大会を6月と9月に開催し、次いで11月に第3回三鷹市民ゴルフ大会を実施いたしました。会員を始め、各団体を含む幅広い市民の参加によるこれらのゴルフ大会を通して、三鷹市のスポーツ振興に寄与に努めてまいりました。次に、東京都主催の都民大会夏期ゴルフ大会に三鷹市として選手を派遣し、会員のために技術向上の場とするとともに、都ゴルフ連盟との連携を深めました。また、会員相互の親睦や市報への記事掲載等を行いました。このほか、ゴルフ大会開催の際の参加者の篤志を三鷹市福祉協議会に寄付し、市の福祉事業に協力をさせていただきました。

これからも、三鷹市体育協会の諸事業にも積極的に参加し、ゴルフと言うスポーツを通じて三鷹市の明るいまちづくりに寄与するよう努めていく所存でございます。

地域密着型の少年団活動
三鷹市スポーツ少年団本部

私達が所属する高山剣道スポーツ少年団は、故 藤田進氏、故 清水美氏が剣道を通して子供達にスポーツの楽しさを感じてもらおうと言う事で設立されました。現在は師範に教士七段、二見章先生をお招きし、剣道の実技を学び、礼儀、礼節を尊び、打たれることから痛さを知り、人に対する思いやりを学んでいます。現在団員は、小学生から高校生まで25名、大人の会員が5名で、毎週木、土曜日高山小学校の体育館を借用して活動しています。勝敗に拘らず、将来の昇段、継続を目的に始動しています。スポーツ少年団活動以外にも母集団の方々の企画で学期末に団員父母交流会を開催していただいています。毎年夏には、市内他のスポーツ少年団と合同で夏

期合宿、冬には体力テスト会を行っています。三鷹市のスポーツフェスティバルでは、体力測定のお手伝いで協力させて頂いています。子供達の中には、東京都大会で勝ち上がり、全国少年団剣道交流大会に出場する選手が出ています。全国大会では、他府県の仲間と交流を行い、広く社会を知ることにも学んでいます。ここ数年中学生になると受験の為、団活動を中断する傾向があり、指導者としては残念ですが、また帰って来て活動してくれる事を望み、団活動を維持、継続して行きたいと思えます。

三鷹市バドミントン協会活動状況

当協会は数年前までは会員二七〇人程度でしたが、現在は三五〇人を超える状況になっています。これは、初心者教室や合宿の開催順オープン大会開催など、年間行事

の改革に取り組んだ効果だと考えています。三鷹市民があまり増加していない中で会員の増加は喜ばしい限りです。

年間行事の主なもの、春と秋の加盟団体による団体戦。一部6チーム構成で男子は4部まで、女子は3部リーグまであります。この団体戦も以前は男子2部、女子2部がやつの時がありましたが、参加資格など活性化に向け工夫をして参加チームの活性化を図りました。また、育成事業として、中学生大会を年2回開催、そして、初心者・初級者講習会も開催し、バドミントン人口の拡大を図っています。

10月 合宿
12月 団体戦
1月 総合選手権大会(一般)
3月 総合選手権大会(中学 生)

三鷹市ソフトボール連盟

ソフトボール連盟は、設立32年になりました。最初は八チームのスタートでしたが、最盛期には男子38・女子7・壮年14チームを数えたこともありました。現在チーム数は、男子20・女子3・壮年11です。春と秋それぞれ、市民大会の年3回の大会を大沢グラウンドで行っています。その他に東京都ソフトボール協会の要請で、昨年は都民大会を実施、今年には平成17年度国民体育大会、関東ブロック選抜大会「ミニ国体」が予定されて準備を進め

ているところです。

更に8年後に開催される、多摩国体のソフトボール競技の候補地にもなっています。

過去には、市町村大会・多摩アイフ21・実業団関東大会・東京都代表決定国体予選・青年大会等々を開催しました。

体育協会加盟団体としては、野球連盟さんの4分の1程の連盟で頑張っている連盟です。

ソフトボールに興味のある市民の皆様、プレイヤーでも審判員でも結構です、歓迎いたしますので左記までご連絡願います。

三鷹市ソフトボール連盟

松野宅 0422-2145

15581

多項目トレーニングの勧め

三鷹市トライアスロン連合

シドニーそしてアテネオリンピックと正式種目として親しまれてきたトライアスロンは、ご存知のとおりスイム、バイク、ランの三種目を連続して行うスポーツです。確かに競技としてのトライアスロンは過酷な鉄人レースを想像される方も多いかと思いますが、多くの会員は自分の体力や体調に合わせて、二種目のスポーツをバランスよく行うスポーツと考えています。ランの疲れをスイムで癒し、スイムの補強をバイクで補うように単一の種目にこだわらずトレーニングを計画することができるからです。

また現在、各市区連合が立ち上がりそれぞれの地域で創意と工夫をこらし大会を開催しています。三鷹市の連合としても各地域の大

会をサポートしながら人と人との友情の輪を広げています。

今後も市民体育祭の一環としてスイムとランを行うアクアスロン大会を開催します。大会では出場者全員が笑顔でゴールテープを切る事ができるようなアットホームな大会を開催しつつ、三鷹市においてトライアスロン愛好者が増えることを願っています。

第13回 市民駅伝大会

▼ 実施日 2月6日(日)

(小雨決行)

午前9時20分スタート

▼ コース 三鷹市役所スタート

ゴール

市役所周回後、市内一周

第1区 市役所〜東児童

館

第2区 東児童館〜有二記念館

記念館

第3区 有二記念館〜井口コミセン

ロコミセン

第4区 井口コミセン〜市役所(ゴール)

市役所(ゴール)

▼ 参加チーム 一四〇チーム

あとがき

体協だよりの編集にあたっては広報部が担当していますが、皆さん仕事に忙しく、編集会議がなかなか開けない状況です。

しかしながら、体協の情報紙として、皆様の期待に応えられるものを目指したいと思っております。ご意見、ご要望等をお寄せください。お待ちしております。

平成16年度体育協会年間行事	
4月10日	会計監査
5月16日	都民大会開会式
17日	市民体育祭実行委員会
30日	第65回歩行力測定会
7月29日	市町村大会前夜祭
8月1日	市町村大会開会式
19日	市民体育祭スポーツ大会開会式
9月30日	幹部研修会(1回目)
10月1日	市民駅伝大会実行委員会
11日	スポーツフェスティバル
31日	第66回歩行力測定会
11月25日	幹部研修会(2回目)
12月9日	50周年記念事業準備委員会
1月17日	スポ指導者講習会①
19日	スポ指導者講習会②
20日	新春懇親会
22日	スポ指導者講習会③
2月6日	第13回市民駅伝大会
12日	親子スケート教室①
19日	親子スケート教室②